



真名子小だより 5月号

えがお



平成26年5月15日
発行者 島田 芳行



風薫る5月、若葉も日に日に緑を増し、季節の中で繰り返される様々な命が本格的に動き出す頃となりました。

去る4月25日(金)、児童会主催の1年生を迎える会が行われました。一緒にゲームをしたり歌を歌ったりするとともに、満開に咲いた八重桜の木の下でお花見給食を行いました。かわいい1年生を背負う6年生を見て、改めて6年間の成長の大きさを感じました。1年生も入学して、早、一か月。5月からは1年生も5時間授業になり、2年生と一緒に集団下校をしています。

さて、5月は、6年生の修学旅行をはじめ1年生・3年生・4年生の校外学習、新体力テスト、県警察音楽隊による音楽の集いなどの行事が目白押しです。それに合わせるかのように、子どもたちの学習や運動にも熱が入ってきました。今、本校では、「聞き上手になろう」という目当てに向かって全校児童で取り組んでいます。話がよく聞ける子どもは、よく考えることができます。よく考えられる子どもは、話上手にもなります。そして学習したことをきちんと身に付けることができます。ご家庭でも、お子さんに『真名子小聞き上手「あいうえお」』を意識させていただければ幸いです。なお、この聞き上手を、子どもの話を聞く大人たちが身に付けるとどうでしょうか。子どもたちは安心して、学校であったこと、うれしかったこと、困っていること、がんばりたいことなどを話してくれるのではないのでしょうか。保護者の皆様にも、ぜひ聞き上手になっていただき、子どもに寄り添ってほめたり、励ましたり、相談にのってあげたりしていただければと思います。よろしくお祈りします。

真名子小聞き上手「あいうえお」

あ…あいてを見て
い…いつでも
う…うなずいて
え…えがおで
お…おわりまで聞く



子どもたちで考える学校づくり ～児童会が動き出しました～



今年度のスタートにあたり、子どもたちに「自分が通いたいと思える学校、だれもが通いたくなる学校を自分たちの力でつくっていきましょう。」と話しました。今年度は、児童会活動を活性化させ、「子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちのための学校」を目指していきます。



【集会で各委員会が目当て発表】



【代表委員会の進め方を考える運営委員】



【健康づくりで頑張る健康委員】



【読書ポスターを考える図書委員】



【花壇整備に頑張る環境委員】



【楽しい放送を考える放送委員】

小規模特認校推進委員会・作業部会がスタート！

今年度から、本校は、市内どこからでも通える学校「小規模特認校」としてスタートしました。そのため、昨年度から推進委員会及び作業部会で話し合いを行い、本校ならではの特色ある学校づくりに努めてきました。今年度も、去る5月9日（金）に第1回目の推進委員会及び作業部会の合同会議が行われ、魅力ある教育活動や小規模特認校のPR方法等について熱心に話し合ってくださいました。特に学力の向上、未来に役立つ学習等を目指し、下記の活動がスタートしました。

○【学力の向上を目指して】



【算数の力を付ける…先生が二人で個別指導】



【多様な考えに触れる…音楽・体育・図工の合同学習】



【切磋琢磨して学ぶ…グループで学び合い活動】



【宿題などを見てあげる…放課後学習】

○【未来に役立つ「未来学習」】



【日本の文化の折り紙を学ぶ1・2年生】



【共生目指し手話を学ぶ3・4年生】



【情報化社会に向けパソコン技能を学ぶ5年生】



【中学校につなぐ英語・フォニックスを学ぶ6年生】

○【ふるさとに学び、将来の自分の自信につながるクラブ活動】



【孤塚紀和子さんより民話語りを学ぶふるさとクラブ】



【国内外で活躍する佐藤一美先生の指導を受けるオカリナクラブ】



【中村良一さんから真名子の美しさを学ぶ絵手紙クラブ】

P T A 合同役員会が開かれる！

5月7日（水）にPTAの役員会が開催され、研修部、広報部、厚生部各部の部長、副部長と1年間の活動計画が決まりました。子どもたちのためにお骨折りいただくことに心から感謝いたします。どうぞよろしく申し上げます。

	部 長	副部長	顧問(総務役員担当)
厚生部	下妻 明	出井 正光	中村 誠
研修部	中村 博一	大塚 幸子	中村 智一
広報部	中澤 季也	石川 光子	坂本 明彦



お願い ～増える交通事故に十分注意を～

5月～7月は交通事故が多い時期と言われています。特に低学年に多く、その内の約7割が、飛び出し等、子どもの方にも原因があるとのことです。本校でも、交通安全教室を行いました。ご家庭でも交通安全に十分注意し、大切な命を自分自身でしっかり守るようご指導ください。

